

いなほ

4

Vol.52

発行所 医療法人凌雲会・社会福祉法人凌雲福祉会/板野郡藍住町笠木字西野50-1/☎(088)692-5757

新年度入職職員に向けて



医療法人 凌雲会
社会福祉法人 凌雲福祉会

理事長 稲次 正敬

4月は、新年を迎えた1月とは全く違った気分になさせてくれます。私は、この季節が一番好きです。小学生の頃から、新学期が始まる4月は寒くて厳しい冬から明るくて暖かい春になり、気持ちも明るくなり、新しい学年を迎え担任の先生は誰かな？自分はこのクラスかな？どの友達と一緒になるのかな？等々、楽しみでそして期待にあふれた時期でした。

1つ目は、「患者さん・利用者さんの目線で考えて行動する」ということです。これから仕事をしていく中で、疑問を持つたり判断に迷ったりすることが必ずあります。その時、「自分だったらどうして欲しいか？」「自分だったらして欲しくないことは何か？」をまず考えて行動して下さい。

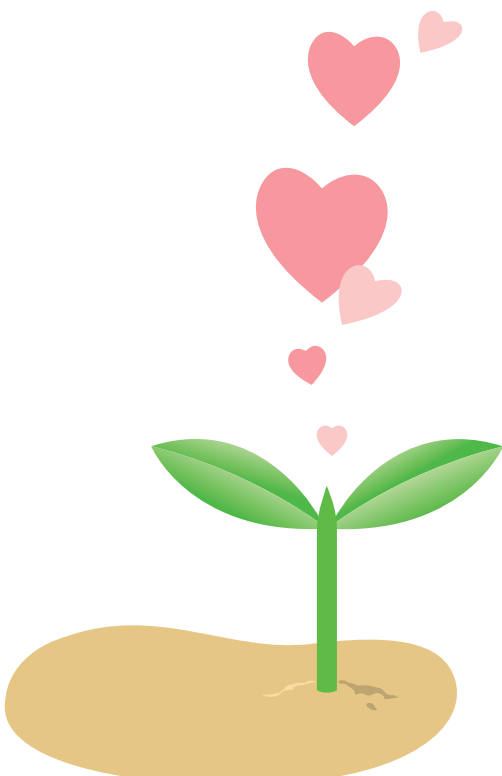
2つ目は、「常に謙虚な態度で行動する」ということです。私たちは医療・介護・福祉の分野で多くの患者さんや利用者さんと関わっています。私も約45年前、医師になつて以来、大学で学んだこと以上に患者さん・利用者さんから多くのことを学ばせていただきました。そして、現在も教えられることばかりです。みなさんも多くの方から

3つ目は、「凌雲グループのスタッフとしての誇りと責任を持つて行動する」ということです。私たちの病院・施設は、各種法令に基づいて運営されています。法令厳守と凌雲グループ内規則厳守の徹底ということを念頭に置いて行動して下さい。

4つ目は、「勇気を持つて第一歩を踏み出そう」ということです。考えて考え

て立ち止まるのではなく、先輩や上司の意見を求めながら、まず一步を踏み出して下さい。そこで判らないことがあればすぐ先輩に相談して下さい。

そして、凌雲グループで働いている自分に誇りを持ち、10年後20年後ふと振り返った時にみなさんがここで働けて良かったと思えるような職場を私達と一緒に作って行きましょう。みなさんのこれからの活躍を期待しています。





住み慣れた地域で自分を最期まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの基本要素となるものとして、平成29年4月から全ての市町村で介護予防・日常生活支援総合事業が始まりました。高齢者の方の介護予防と日常生活の自立を支援するのが目的となっており、総合事業は「介護予防・生活支援サービス事業」と「一般介護予防事業」の2つ



昇指定居宅介護支援事業所 佐藤 緑



シリーズ Vol.20

介護保険サービスの紹介

介護予防総合支援事業について

「一般介護予防事業」の2つ



で構成されています。「介護予防・生活支援サービス事業」の対象者は、要支援1・2の方と事業対象者（基本チェックリストを受けて支援が必要と判断された方）です。現行の介護予防サービス（訪問介護・通所介護が訪問型サービス・通所型サービスに移行されます。今現在受けている訪問介護・通所介護と同様のサービスに加え、民間企業やボランティア等様々な主体が地域の実情に応じた独自のサービスを提供していくこととなります。「一般介護予防事業」の対象者は65歳以上の全ての方で、介護予防教室・いきいきサロン等の利用が可能となっています。市町村により申請方法やサービス内容が異なるので、詳しくは各市町村の包括支援センターにお問い合わせ下さい。

で構成されています。「介護予防・生活支援サービス事業」の対象者は、要支援1・2の方と事業対象者（基本チェックリストを受けて支援が必要と判断された方）です。現行の介護予防サービス（訪問介護・通所介護が訪問型サービス・通所型サービスに移行されます。今現在受けている訪問介護・通所介護と同様のサービスに加え、民間企業やボランティア等様々な主体が地域の実情に応じた独自のサービスを提供していくこととなります。「一般介護予防事業」の対象者は65歳以上の全ての方で、介護予防教室・いきいきサロン等の利用が可能となっています。市町村により申請方法やサービス内容が異なるので、詳しくは各市町村の包括支援センターにお問い合わせ下さい。



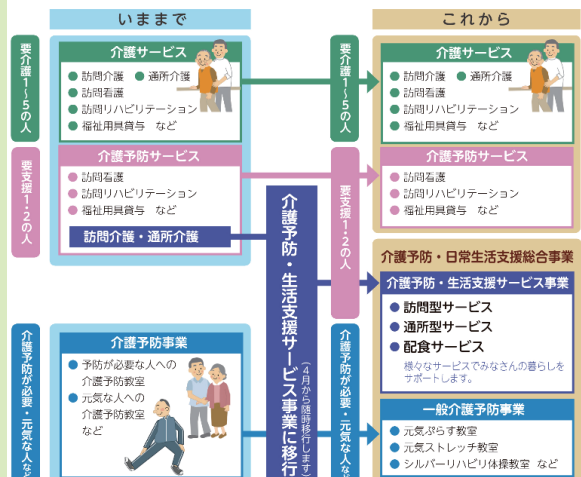
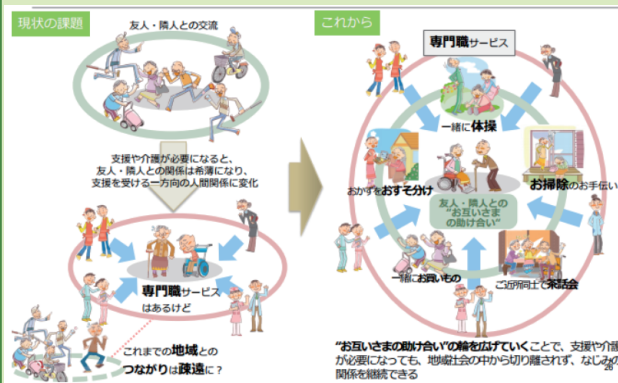
4月1日から新しい「地域づくり」が始まります

介護保険法の改正に伴い、平成29年4月1日より「介護予防・日常生活支援総合事業」（以下：総合事業）が全国一斉に始まります。もうすでに始まっている市町村もありますが、総合事業は「介護予防・生活支援サービス事業」と「一般介護予防事業」の2つで構成されており、高齢者皆さんの介護予防と日常生活の自立を支援することを目的としています。これまでの介護予防給付とともに地域の実情に合わせたサービス提供をしていきます。

自分らしく地域で暮らし続けるためには、一人ひとりができる限り介護予防に努めるとともに、地域や家庭の中で何らかの役割を担いながら生活することが大切です。デイサービス昇でも4月から総合事業をスタートします。外出イベントやクッキング・ビューティタッチセラピー等行っています。ぜひ一度足を運んでみませんか？きっとあなたらしい生活を見つけるきっかけがあるかも！！

介護や生活支援を必要とする高齢者や単身生活者や高齢者のみの世帯が増える中、生活の継続に必要な買い物や掃除の支援、高齢者が生きがいを持って参加できる活動がこれまで以上に必要になると見込まれます。

▶全国一律の「介護予防訪問介護・通所介護」を、市が取り組む「介護予防・生活支援サービス事業」に移行します。
▶「介護予防・生活支援サービス事業」のサービスのみを利用する場合は、要介護（要支援）認定の手続きをしなくても、基本チェックリストによる判定でご利用できます。

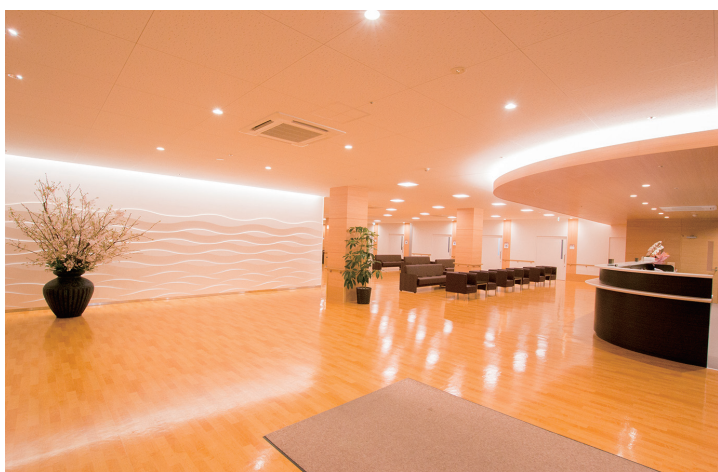


平成29年
4月1日

稲次整形外科病院が新しくなりました！

昭和53年8月に藍住町に稲次整形外科をオープンして以来、約37年にわたり地域医療に貢献してまいりました。その間には平成10年の増改築以降、整形外科の手術とリハビリテーションを中心とした病院（ベッド数48床）として、地域の皆様から親しく利用されてきました。特に数年前より、救急患者さんやリハビリテーション患者さんのご利用が増え、満床に近い状態が続いていました。また今後の巨大地震にも対処するための耐震化も急がれていました。このたび耐震化を含む増築および一部改築が完了（全面改修終了は平成29年7月末を予定）し、平成29年4月より67床の病院としてスタートを切ることになりました。工事期間中の駐車場の制限や通行制限等、患者さんや近隣の皆様には、長期間の工事にも関わらず、ご理解とご協力を頂きましたことに感謝申し上げます。なお4月からは、既存病棟の工事がスタートいたします。引き続きご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 稲次 正敬
病院長 湊 省



シリーズ Vol.10

◆ 凌雲グループ障がい者サービス部門事業の紹介 ◆

★ 20 歳になりました★



障がい者デイセンター凌雲 主任 万代 美鈴



近藤 貴仁さん



今年近藤 貴仁さんが成人を迎えられました！1月18日にデイルームで行なった成人式には素敵なスーツ姿で参加してくれました。

式ではデイをご利用されている成人の先輩方からお祝いの言葉を頂きました。少し照れくさそうな表情でしたが真剣に聞く表情はいつもの近藤さんとは別人でした!!その後職員の歌のプレゼントを手拍子しながら聞いてくれたりプレゼントを開けてみたりと楽しく過ごされていました。最後には「今日はありがとうございました」と力強くあいさつをされました。

近藤さんからはいっぱい笑顔、同席

頂いたお母様からは感謝のお言葉を頂き今年もとてもあたたかい成人式が開催できました♡

支援学校の実習等から来て頂いているので初めて出会った学生の頃から比べると表情やしぐさ・言動がすっかり大人になられたなあと私たち職員達も嬉しく思っています!!

これからも楽しいこと・嬉しいこと・また大変なことなど色々な未来が待っていると思います。でも今回の成人式で見せてくださった最高の笑顔をお忘れなく今以上に輝いた毎日を送って頂ければと思います。

本当におめでとうございました。

★★★★★★★★★★★★★★★★

成人式

20 歳成人を迎えて

平成 29 年度に 20 歳を迎える職員が 4 名在席しています。各々紹介と抱負を掲載します。これからも頑張ってください。

杉本 脩造

1996/6/28 生
稲次整形外科病院
2 病棟



社会人の一人として、社会に貢献できる人材になる。

細川 未貴

1996/4/13 生
昂
入所



何事にもチャレンジ精神を忘れず、大人として責任を持ち頑張ります。

有持 沙也加

1996/9/27 生
昂
短期入所



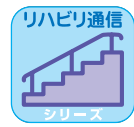
言動に責任を持てる社会人になりたいです。

田中 美紗希

1997/1/22 生
小規模多機能ホーム
親の家



今まで以上に社会に貢献出来る様頑張ります。



シリーズ Vol.19



老人保健施設 昂
通所リハビリテーション
板橋 勇季

知っておくと得をするリハビリの話

階段での転倒予防

と一番多く、小さな段差のある場所で起きています。

その中でも階段で転倒する原因として下半身の筋力低下・平衡感覚の低下・視力の低下による現象・体力の低下・すり足と様々な要因が考えられます。今回は、今すぐできる予防策として「下半身の筋力向上」、「体力の向上」に効果がある簡単な運動とストレッチをご紹介します。

① かかと上げトレーニング

- ・椅子に腰かけ、かかとを3秒かけて上げていきます。
- ・かかとを5秒かけてゆっくり下ろしていきます。
- ・左右10回で1セット。朝夕3セットずつ。



姿勢をしっかり伸びた状態を意識しましょう

② 股関節ストレッチ

- ・椅子に腰かけ、片足の外側くるぶしが反対側の片膝の上に付くようにおきます。
- ・足が崩れないように、上体を倒して10秒間キープします。
- ・左右10回で1セット。1日3セットずつ。



毎日の家事や、買い物も身体活動の1つです。なるべく身体を動かすことが心がけ、健康維持に努めましょう。

私達にとって快適で安全な住まい、しかし高齢者のけがや転倒の多くは住まいの中で起こっています。家庭内の高齢者の不慮の事故の割合を見ると「転倒」によるものが60%

訪問リハビリテーションって何するの??



老人保健施設 昂
訪問リハビリテーション事業所
主任 高岡 光弘

皆さん、訪問リハビリテーションってご存知ですか??

訪問リハビリテーションとは、理学療法士、作業療法士が利用者さんのご自宅にお伺いして身

体機能の維持強化、日常生活動作（階段の上がり降り、入浴動作など）の練習や方法指導を行うだけでなく、積極的に活動や参加を促し、自立促進を図ることを目的としています。また、家族への介助指導、自主訓練方法指導や、生活環境に応じて福祉用具の選定も行います。利用料金は介護保険の認定をされている方で1回40分616円（各種加算含 1割負担の場合）となっております。訪問地域も町内だけでなく、鳴

門市、北島町、上板町、国府町と幅広く訪問致します。

住み慣れた在宅で生活を継続する、訪問リハビリテーションはその一翼を担っています。

実際に受けていただいている方、家に来てくれるサービスがあるの? と初めて知った方、多くの方に訪問リハビリテーションの事を知っていただき、活用していただければ幸いです。

詳しくは、皆さんの担当ケアマネや当事業所（老人保健施設 昂内）にご連絡下さい。



障がい者の方のショートステイ事業、始めました。



ショートステイ
主任 高橋 直之

4月より、ショートステイ
で障がい者のショートステイ
事業を開設致します。私達凌雲
会スタッフの思いが実り、やっ
とこの事業をスタートさせるこ
とができました。これも一重に
利用者さんの熱いご支援と、ご声援の賜物
であるとお礼申し上げます。

さて、利用方法についてですが、ショ
ートステイの障がい者の方の利用は、障害
支援認定区分が1
以上で、障害福祉
手帳に短期入所の
支給決定がなされ
ている必要があります。支給決定ま
での手続き等については障がい者生活支援
センターの相談員に相談して頂く必要があり
ます。利用希望日の調整につきましては、
介護保険で利用されているベッドの空きを



利用してのご利用ですので、先に概ねのご希
望日をお伺いして、後ほど調整をさせて頂
いてからご利用いただく流れとなります。随
時お問合せ、ご相談いただけますようお願い
申し上げます。

なお、昼間のサー
ビスである入浴サー
ビスや送迎サービ
スについては、既存の
凌雲の障がい者デ
イセンターと併用してサービスを受ける事が
可能です。ショートステイ利用時は合わせて
ご利用いただくと、今までのデイサービス等
の利用日を変更
することなく、そ
れに併せて泊りの
サービスも受けら
れますので、是非
ご活用ください。



認知症サポーターキャラバン活動



平成18年より凌雲グループでは認知症対
応型事業所のスタッフを中心として、認知
症サポーターキャラバン活動をしてきました。

今回の活動から、社会福祉法人の地域貢
献事業として位置づけ、活動スタッフの増
員や特別養護老人ホーム藍寿苑に事務局を
設置し、より認知症啓発活動を地域にて展
開できるようにいたしました。

これまで、民間企業の研修会、民生児
童委員会、老人会などで、寸劇を取り入
れた活動などを実施し、今回は地元小学校
で開催をすることとなりました。藍住北小
学校、藍住東小学校、藍住南小学校の4
年生、5年生の児童を対象とした初の開
催となり、事前に各小学校の担当の先生と、寸

劇のセリフの打ち合わせから、スライドの
原稿内容、授業を実施する中での注意点
など、これまでの活動では気づかなか
った部分などもアドバイスをいただきな
がらの開催となりました。

担当したスタッフも、寸劇やスライド説
明など緊張しながら実施をしてしま
いましたが、認知症とはどんなことか、
どのように接したらよいのか、など少
しは生徒の方に認知症の知識を深め
るきっかけになったのではないかと
思います。

今後も、継続的に幅広く地域のなか
で展開していきたいと考えております。

特別養護老人ホーム藍寿苑 萩原 浩貴

ちびっこ園

桜の蕾も膨らみ春の訪れを感じ始めた頃、ちびっこ園では24回目の卒園式が行われました。今年



は8名の子ども達がちびっこ園から卒園しました。緊張しながらも一

さと別れの寂しさがこみ上げ涙があふれてきました。幼稚園や新しい保育園に行っても色々な経験をしながら楽しい毎日を送ってほしいと思います。



歩一歩前へと進み、証書を受け取り、歌を一生懸命歌う子ども達の頼もしい姿に、成長の嬉し



キッズルーム
りょううん



★卒園式★

3月23日、キッズルームが開園して初めての卒園式が行われ、たくさんの経験をした3名の子



名の子も達が、巣立ちの時を迎えました。デイサービスで行われた式には、利用者さんにも参列して



いただきました。緊張しながらも笑顔で金屏風の前に立ち、立派に成長した姿を見せてくれました。保護者の方や、いつも優しく見守っ

てくださる利用者さんに「ありがとうございます」と大きな声で感謝の気持ちを伝えることもでき、心温まる式となりました。

知恵袋
シリーズ
Vol.16

在宅で入浴を安全に入る為に

在宅での入浴は、スペースが限られている場合が多く、安全かつ快適に入浴して頂く為には、補助用具の活用が重要となります。

そこで、いくつかの入浴に関する補助用具を紹介したいと思います。

多く用いられている用具は、手すり、滑り止めマット、浴槽台、シャワーチェアなどがあります。これらは、移動時の姿勢を安定させる事ができ、転倒防止にもつながるので、安心して入浴して頂く事ができます。



また、居室～浴室まで直接移動できるシャワーキャリーがあります。利用者の負担も少なく、特に座面が回転するタイプは、浴室が狭い場合でも充分に介助する事ができます。

他にもバスボードがあり、浴槽の両側に渡すボードで、いったん浴槽の縁に腰をかけて

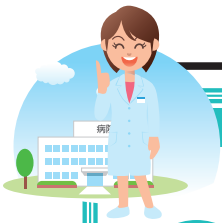
使用する移乗台の事です。縁をまたいで入る際に座った状態でまたげるので、安定性は充分です。

大きなものになりますが、バスリフトや簡易浴槽を使用した入浴介助も行っています。

今後も、住宅環境や利用者の残存機能を考慮した、安全・快適な入浴が行えるように努力していきたいと思っています。

凌雲ヘルプステーション 主任 黒崎 順子





シリーズ Dr. コラム

嚥下食をご存知ですか？



稲次整形外科病院
医師 稲次 美樹子

「料理を刻むだけではいけないの？」

「料理をミキサーにかけるだけではいけないの？」

と、よく聞かれます。刻むと、確かに見た目は細かく、食べやすいように思われます。しかし、口の中ではバラバラになり、喉でもバラバラに散らかるので、実は嚥下食に適していないのです。

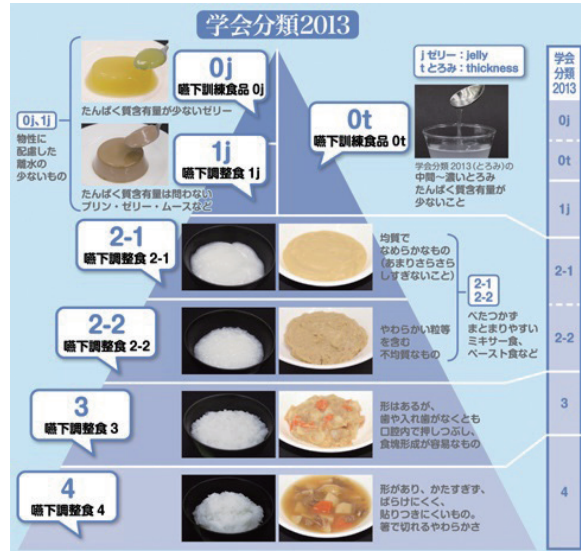
また、「ミキサーにかける」という調理方法さえとれば、いつでも飲み込みやすいわけではありません。一般的に、料理に水分を加えてミキサーにかけるだけだと、水っぽくなってむせやすくなる危険性があります。また、逆に水分が少ないとドロドロし過ぎて喉や口の中に残りやすいので、とても飲み込みにくいのです。嚥下食で大切なことは、「出来上がったものが、どんなものか？」が大切なのです。

理想的な嚥下食は、

- ① 口の中でまとまりやすい（凝集性）
- ② やわらかい（硬さ）
- ③ くっつきにくい、すべりが良い（付着性）

これらの3つを、適切に調節することによって、安全で食べやすい食べ物となります。2013年9月に嚥下食のコード分類が、日本摂食嚥下学会で発表され、他学会も含め、全国的に嚥下食が統一化されることと

なりました。当院においても、嚥下食を提供していますが、この学会分類に沿った形態となっています。



現在、各病院や施設、在宅関係者の連携が進みつつある段階です。ご自分がどのコードの食事が食べられるのかは、医療関係者にご相談ください。もちろん、当院でもご相談の場合はご指導させていただきます。体調の良し悪しによっても、疲れ方によっても、食べる事の安全性は変わってきます。食べられる形態のもので栄養に配慮し、食べて体力をつけましょう。



凌雲グループ
スタッフの



♪ 結婚・ご出産 おめでとうございます ♪

平成 28年12月～平成 29年 3月分

▼ご結婚

- | | | |
|------|----------------|-----------------|
| 1/1 | 病院看護部 | 永 渕 美貴 (旧姓 木村) |
| 2/10 | 支援ハウス藍 | 坂上 弘樹 |
| 2/16 | 第2凌雲ヘルパーステーション | 山田 圭美 (旧姓 白波瀬) |
| 2/19 | 病院看護部 | 岩佐 早央里 (旧姓 松本) |
| 3/1 | 病院看護部 | 久米 香織 (旧姓 谷) |
| 3/3 | 病院リハビリ | 下地 康広 |
| 3/7 | 病院リハビリ・栄養科 | 楨納 拓也・茜 (旧姓 光永) |
| 3/13 | 病院看護部 | 浦岡 捻 |

▼ご出産

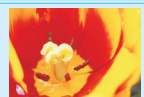
- | | | | |
|-------|--------|----|-------|
| 12/13 | 病院看護部 | 女児 | 磨野 由吏 |
| 12/16 | 病院リハビリ | 男児 | 成木 昌子 |
| 12/21 | キッズルーム | 女児 | 武田 千寿 |
| 12/28 | メロディー | 男児 | 上田 文恵 |
| 1/19 | 病院看護部 | 男児 | 小川 麻美 |
| 2/1 | 病院医事課 | 男児 | 篠原 可江 |
| 2/26 | 病院リハビリ | 女児 | 船本 明伸 |



編集後記

暖かくなり、町の景色が色づき始めました。お散歩にいい季節です。小さな変化をたくさん感じながら、たまにはゆっくり歩いてみませんか？

広報委員 木村 敬弘



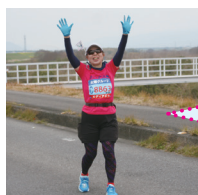


激走！徳島マラソン



目標達成ならず。
悔しいのひとつですっ。!!

法人管理部 部長 仁木 敦志



平成 18 年にマラソンを始めて、今まで何とか完走してきましたが、今回は足の裏が火が出るように痛くなり完走できませんでした。

健康維持の為に挑戦し続けます！

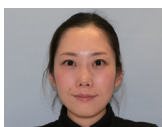
藍寿苑居宅介護支援事業所 鶴飼 純代

新入職員紹介 平成 28 年 12 月中旬～ 4 月初旬まで

医療法人



看護部 看護師
阿瀬川 彩華



看護部 看護師
小谷 美紀



看護部 准看護師
橋本 恵子



看護部 看護師
空田 麻友美



看護部 看護師
原田 渚



看護部 看護師
中川 裕里加



看護部 看護師
松浦 由佳



看護部 看護師
内田 沙織



看護部 准看護師
多田 晃治



看護部 准看護師
八木 望



看護部 准看護師
妹尾 裕司



看護部 准看護師
武田 茉弥



看護部 介護職員
松本 颯太



看護部 介護職員
美保 佑磨



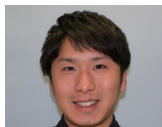
リハビリ部 理学療法士
赤川 圭佑



リハビリ部 理学療法士
井内 理史



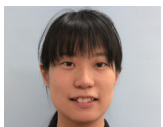
リハビリ部 理学療法士
中山 亜美



リハビリ部 理学療法士
山本 遼



リハビリ部 作業療法士
原 康平



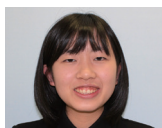
リハビリ部 作業療法士
藤本 みらい



医事課
下地 輝美



医事課
岸本 真澄



栄養課 栄養士
福田 彩



栄養課 管理栄養士
青野 恵実



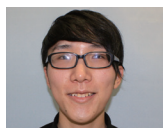
昂 介護福祉士
渡邊 諒



昂 介護福祉士
安藝 悠子



昂 准看護師
垣内 愛



昂 准看護師
上田 泰明



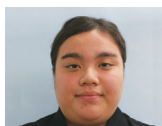
昂 准看護師
久次米 美咲



昂 介護職員
久岡 慎弥



昂 介護職員
尾上 智樹



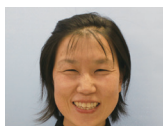
昂 介護職員
近藤 優花



親の家 介護職員
日岡 靖博



メディスン 万代町 管理栄養士
森光 萌子



小規模 名東の家 介護福祉士
藤本 尚美

社会福祉法人



凌雲ヘルパー 介護職員
近藤 浩美



デイ藍 介護職員
福井 静



デイ藍 ヘルパー 2 級
佐山 智美



ハーモニー 職業指導員
薦田 由子



ハーモニー 職業指導員
橋本 健志



ハーモニー 事務職員
池添 知子



津田(居宅) ケアマネ
菊川 一人



藍寿苑(入所) 介護職員
新居 明子



藍寿苑(入所) 介護職員
武田 健



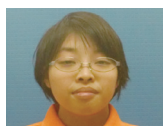
藍寿苑(入所) 介護職員
伊丹 弥生



藍寿苑(入所) 介護職員
藤井 淳志



藍寿苑(入所) 介護職員
近藤 真琴



藍寿苑(デイ) 介護職員
中川 舞



ご寄附・ご寄贈 ありがとうございます

- 昂にご寄附・ご寄贈を頂きました。
小川 重憲 様の奥様より4点杖・森崎 峰子 様のご家族より100歳お祝いの御礼として金一封・木村 武志 様の奥様より長年お世話になった御礼として金一封
- 日本財団様より車両助成頂きました。(平成 29 年 2 月 28 日 ハーモニー)

